

館山市街地循環バス令和 8 年度以降の運行について

1. 現状

館山市内を運行する路線バスは、ＪＲ館山駅を起点として放射状に運行をしているが、商業施設や医療機関等が郊外に立地するようになるなど、移動ニーズが多様化しているため、ＪＲ館山駅から２キロ圏内の施設に便利にアクセスできるよう、循環バスを運行している。

循環バスの運行に当たっては、令和２年度から令和４年度まで３回の実証運行をおこない、令和５年６月より本格運行を開始した。

<利用状況>

期間	運行日数	利用者	１日当たり
R5. 6～R6. 3	260 日	8, 357 人	32. 14 人／日
R6. 4～R7. 3	311 日	10, 122 人	32. 55 人／日
R7. 4～R7. 10	184 日	6, 339 人	34. 45 人／日

2. 協議事項

- ・ 運行ルートについて （別紙 2-1）
- ・ 運行ダイヤについて （別紙 2-2）
- ・ 運賃改定について （別紙 2-3）

3. 運行案

項 目	内 容
ル ー ト	（変更前） ＪＲ館山駅～市役所～南総文化ホール～カインズ館山店～イオンタウン館山～ＪＲ館山駅 （変更後） 順回り：ＪＲ館山駅～館山市役所～南総文化ホール～カインズ館山店～イオンタウン館山～渚の駅～ＪＲ館山駅 逆回り：ＪＲ館山駅～渚の駅～イオンタウン館山～カインズ館山店～南総文化ホール～館山市役所～ＪＲ館山駅
ダ イ ヤ	（変更前） 9：00、10：20、11：35、12：40、14：35、15：40 （変更後） 順回り：9：00、11：50、15：50、17：30 逆回り：10：10、14：20
運 行 日	週 6 日 日曜日運休（変更なし）

項 目	内 容
1 日の運行本数	(変更前) 片回り 6 本 ⇒ (変更後) 順回り 4 本、逆回り 2 本
所要時間	(変更前) 50 分 ⇒ (変更後) 50 分及び「渚の駅」経由は約 55 分
運 賃	運賃協議分科会にて協議

<概要>

- ・利用者調査等の結果を受け、逆回り便を新設（2 便）及び 17 時台出発便を設定。
- ・利用者増加を目指し、「渚の駅」経由を新設。ただし、路線バス洲の崎線と重複するため午前中 2 便のみとする。
- ・鉄道や高速バス、路線バスの J R 館山駅到着便や出発便を考慮し、ダイヤを見直し。

4. 変更理由

- ・現行の契約による市街地循環バスの運行期間が令和 8 年 3 月 31 日で満了するため、新たな契約を締結するにあたり、更なる利便性の向上及び利用者数の増加を目指す。
- ・利用者へのアンケート調査や運行実績による、運行の効率化や利便性の向上を図る。
⇒逆回り便の創設、17 時台の運行
- ・観光需要を取り込み、利用者の増加を図る。
⇒「渚の駅」経由を創設

<参考>

- ・ R7. 8 第 1 回館山市公共交通会議 議題 4
- ・ R7. 8. 22、8. 23、8. 25 乗降調査及び利用者アンケート